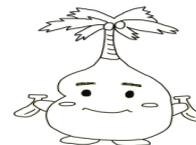


大王やし



発行所 台中日本人学校(台中市日僑学校) 電話 04-2567-2079

ホームページ <https://asp.schoolweb.ne.jp/48040001>e-mail tjs97@ms18.hinet.net

FAX 04-2567-2085

校長室から ～家庭学習について～

校長 原 宏次

11月に入って、朝晩は涼しく、肌寒ささえ感じる季節になってきました。

来週からは、12月になります。3月12日の修了式まで、授業日数は、もう60日を切っています。小学部6年生と中学部3年生は、もう少し短くなりますね。

今の学年のまとめに向かって、1日1日を大切に過ごして行ってほしいと思います。

先日、「学校生活・家庭生活アンケート」をしました。その回答から、みなさんのがんばっている様子がたくさん伝わってきました。ただ、みなさんが、もう少しがんばったらいいかなどと思うことや先生たちが気をつけていこうと思うことがいくつかありました。

例えば、児童生徒アンケート「**家では、自分から勉強に取り組んでいる**」は、全校で「そう思う～43.7%」「少しそう思う～37.3%」「あまりそう思わない～12.7%」「そう思わない～6.3%」でした。ということは、「思わない」人が約5人に1人いることとなります。ほかの質問と比べると少し多いように思います。

そこで、今日は、家庭学習について少しお話をしたいと思います。中学生のみなさんは、もう自分の学習方法がつけられていることと思いますが、もし、うまくいっていないようなら、一度ゆっくりと考えてみてください。

保護者のみなさまには、ご多用のところアンケートへのご回答をいただき、ありがとうございました。アンケートの結果については、少しお日にちをいただきますが、改めてお知らせしたいと思います。

家庭学習とは

「宿題」と「自主学習」があります。

※ 自主学習とは、自分の苦手なことを克服するために、自分で選んで反復練習をする学習や自分の興味あることを、さらに深く調べ、まとめていく学習のことです。

学習への自信に

学校で学習したことを家庭で復習して身につけましょう。漢字や計算は、毎日繰り返して練習すると、確実な学力となり、身につきます。



学ぶ習慣をつけるために

毎日、決まった時間、決まった場所で家庭学習をすると、自ら進んで学ぶ習慣が身につきます。

低学年のうちから、毎日欠かさず家庭学習をする習慣を続けていくことで、当たり前になります。



がまん強さ・根気・集中力をつけるために

家には、みなさんの大好きなもの（テレビ・ゲーム・マンガ・パソコン・スマートフォン・携帯・お菓子など）が、本当にたくさんありますね。

これらの誘惑に打ち勝ち、家庭学習を習慣化することで、がまん強さ・根気・集中力が身につきます。



家族のふれあいの場に

「本読みを横で聞いてもらう」「わからない問題をいっしょに考えてもらう」など、家族に積極的に関わってもらうことで、家族とのコミュニケーションが図れます。

このことは、家族のふれあいの機会を増やすことにもつながっていきます。



家庭を学びの環境に(保護者のみなさんへ)

基本的な生活習慣を見直してみませんか？

規則正しい生活と学習定着率は、密接に結び付くという調査結果があります。毎日の生活で、早寝早起き、規則正しい食事、朝の排便などの基本的な生活習慣を確実に身につけ、1日の生活リズムを確立することが大変重要です。



家庭の学習環境を見直してみませんか？

家庭では、決まった場所で一定時間、集中して学習に取り組ませることが大変重要です。そのためにも集中して取り組めるように、以下のような環境を整えさせることが大切です。

- ・ テレビを見たり、ゲームをしたりする時間を決める。
- ・ 学習するときは、テレビを消す。
- ・ 学習する場所の整理整頓をする。(机の上には、学習に使うものだけ)
- ・ 学校で使う道具・持ち物の準備・点検の習慣を身につける。

家庭学習の習慣化に向けて、家庭で話し合しましょう。

家庭学習の約束を家族で話し合い、お子さんと一緒に次のページのチェック表をご覧くださいながら、家庭学習の習慣作りに取り組んでみてください。

努力を認め、ほめましょう。

- ・ 「よくできたね」「ていねいに書いたね」「最後までとっても集中してがんばったね」など、がんばりを認める言葉かけを行う。
(「どうしてわからないの？」は逆効果)
- ・ まわりの「ほめ言葉」が、子どもたちのすばらしい意欲を生み出す。
- ・ わからない問題があると言ってきたら、「教科書をもっておいで」「お母さんは、こう思うよ」「お父さんなら、こうしてみるよ」と、子どもに力を貸す形で支援をしてあげる。
- ・ 子どもが理解してなさそうなときは、「明日、先生に聞いておいで」とアドバイスをしてあげる。

家庭学習によい習慣は

おうちの人といっしょにチェックしてみましょう。

- ① 学習する時間帯を決めている。
- ② 学習する場所を整頓してから、学習を始めている。
- ③ テレビや音楽を消してから、学習を始めている。
- ④ ものを食べながら学習しない。
- ⑤ 学習が終わったら、しっかりと後片付けをしている。
- ⑥ 後片付けができたなら、明日の学校の用意をしている。
- ⑦ 時間にゆとりがあるときは、読書をしている。
- ⑧ 時間や教科などの家庭学習の計画をたてている。
- ⑨ テレビやゲームの時間を決めている。
- ⑩ 毎日、家族で学校のことを話題にした会話がある。

先日は、学校ホームページ公開に関しましてのアンケートへのご協力ありがとうございました。台中日本人学校の日常を発信していきたいと思っております。
新しいHP アドレスです。 <https://asp.schoolweb.ne.jp/48040001>





保健だより

台中日本人学校
保健室



こんげつ ほけんもくひょう
今月の保健目標

びょうき ま からだ
病気に負けない体をつくろう。

☆風邪予防のために、今すぐできること☆

かぜが流行る季節になりました。予防のための対策は探っていますか？
次のような事を心がけて、風邪などのウイルスを近づけないようにしましょう。



手洗い・うがい



バランスのよい食事



しっかり睡眠をとる



適度な運動



部屋の換気



せきエチケット

かぜ・インフルエンザ・感染性胃腸炎のちがい

| 病名 | 症状 | 熱 | せき くしゃみ | 鼻みず 鼻づまり | のどの 痛み | 関節など 体の痛み | 頭痛 | 腹痛 | 吐き気 おう吐 | 下痢 |
|---------------------|----|-------------|------------|-------------|-----------|--------------|----|----|------------|----|
| 一般的な かぜ | | ○ 37~38℃ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | — | — | — |
| インフルエンザ | | ◎ 38℃以上 | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ | — | — | — |
| ノロウイルスなどの 感染性胃腸炎 | | △ | — | — | — | — | — | ◎ | ◎ | ◎ |

※おおよその目安です。頭痛や腹痛など、体の状態や症状によって違いはあります。

